

# 第9回 NSG 頤椎セミナー

## 「頤椎前方固定を突き詰める」の御案内



主催：特定非営利活動法人 名古屋脊椎グループ  
共催：メドトロニックソファモアダネック株式会社

謹啓 大寒の候、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

平成27年2月14日(土)に「第9回 NSG 頤椎セミナー」を開催いたしますので、ここに御案内申し上げます。今回は、「頤椎前方固定を突き詰める」をテーマとして、経験豊富な先生方に興味あるご発表をお願いしました。活発な討議を通して、日常診療の糧にさせていただければ幸いです。

なお、セミナー後には懇親会を予定しております。お忙しいとは存じますが、万障お繰り合わせの上、ご参加いただきますようお願い申し上げます。

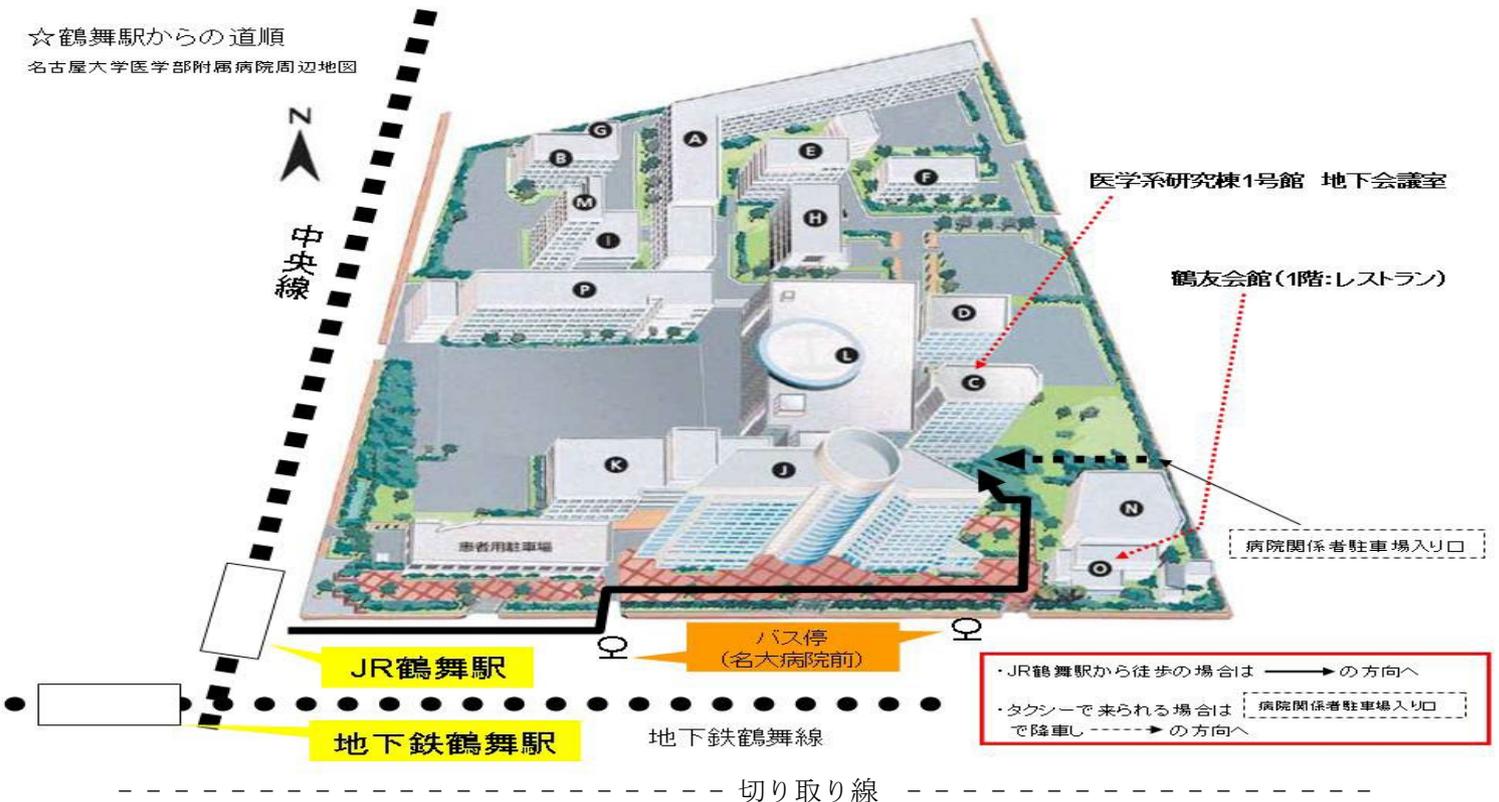
詳細につきましては、別紙プログラムにてご案内申し上げます。

謹白

**第9回 NSG 頤椎セミナー** 日時：平成27年2月14日(土) 10:45-17:40  
場所：名古屋大学病院 医学系研究棟1号館 地下会議室  
名古屋市昭和区鶴舞町65番地 Tel:052-741-2111

**懇親会** 日時：平成27年2月14日(土) 19:00-21:00  
場所：料亭「大森」

☆鶴舞駅からの道順  
名古屋大学医学部附属病院周辺地図



参加申し込みます(○で囲んでください)

- 1) セミナー (参加費 2,000円)
- 2) 懇親会 (参加費 5,000円)

※日整会認定単位 1単位 1,000円

ご所属 \_\_\_\_\_

ご氏名 \_\_\_\_\_

# Program

(総合司会 豊橋市民病院 吉原永武先生)

開演 10:50～

トピックス (座長: 中部ろうさい病院 整形外科 伊藤圭吾先生)

11:00～11:20

講演 1: 若尾 典充先生 愛知医科大学 整形外科

頸椎椎骨動脈の解剖—健常日本人におけるvariationと頻度—

11:20～11:40

講演 2: 杉本 佳久先生 岡山大学 整形外科

頸椎外傷治療のピットフォール —PS挿入時の椎体回旋—

11:40～12:00

講演 3: 南出 晃人先生 和歌山県立医科大学 整形外科

頸椎椎弓形成術—両開きと片開きの比較—

ランチョンセミナー (座長: 中部ろうさい病院 整形外科 加藤文彦先生)

12:00～13:00

講演 4: 芝 啓一郎先生 総合せき損センター 整形外科

脊椎・脊髄損傷～総合せき損センターにおける診断と治療の実際

Break 13:00～13:15 メーカーハンズオン

メインテーマ 「頸椎前方固定を突き詰める」

(座長: 名古屋大学 整形外科 今釜史郎先生)

## Session 1 前方固定総論

13:15～13:45

講演 5: 三原 久範先生 横浜南共済病院 整形外科

頸椎前方除圧固定術に魅せられて

## Session 2 単椎間固定

13:45～14:15

講演 6: 小塚 知明先生 東北大学 整形外科

人工物を用いない頸椎前方除圧固定術 国分法の手技と長期治療成績

14:15～14:45

講演 7: 金 明博先生 大阪医科大学 整形外科

インプラントを使用した頸椎前方固定術—単椎間固定を中心に—

Break 14:45～15:00

### Session 3 多椎間固定 (CSM・OPLLに対して)

(座長：中東遠総合医療センター 整形外科 浦崎哲哉先生)

15：00～15：25

講演 8：望月 真人先生 沼津市民病院 整形外科

頸椎多椎間前方除圧固定術のコツとその成績

15：25～15：50

講演 9：大谷 和之先生 九段坂病院 整形外科

頸椎OPLL前方骨化浮上術の実際と合併症対策

15：50～16：10

**Debate time： 症例1例 Debate discussion**

### Session 4 多椎間矯正固定 (座長：愛知医科大学 整形外科 神谷光広先生)

16：10～16：40

講演 10：湯川 泰紹先生 中部ろうさい病院 整形外科

多椎間固定：前方椎弓根スクリュー・プレート固定

16：40～17：10

講演 11：豊根 知明先生 帝京大学医学部附属溝口病院 整形外科

多椎間矯正固定：よい矯正・固定を得るための前方手術手技

### Session 5 合併症 (座長：愛知医科大学 整形外科 神谷光広先生)

17：10～17：40

講演 12：宮本 敬先生 岐阜大学 整形外科

頸椎前方手術における重篤な合併症 -気道・食道・血管関連-

#### 【 日整会教育研修単位のご案内 】

- ・ ランチョンセミナー 1単位 (2：外傷性疾患、または 13：リハビリテーション、もしくは  
脊椎脊髄病医継続単位)
- ・ Session 1 & 5 1単位 (7：脊椎・脊髄疾患、または 14：医療倫理・医療安全・医療  
制度等、もしくは脊椎脊髄病医継続単位)
- ・ Session 2 1単位 (6：リウマチ性疾患、感染症、または 7：脊椎・脊髄疾患、  
もしくは脊椎脊髄病医継続単位)
- ・ Session 3 1単位 (4：代謝性骨疾患、または 7：脊椎・脊髄疾患、  
もしくは脊椎脊髄病医継続単位)
- ・ Session 4 1単位 (7：脊椎・脊髄疾患、または 11：骨盤・股関節疾患、  
もしくは脊椎脊髄病医継続単位)

※上記 5単位のうち、4単位まで申請可

※日本整形外科学会 研修単位取得のデジタル化に伴い、単位取得をご希望の先生は、必ず会員カード  
をご持参下さいますようお願いいたします。